

糖尿病のこと何でもご相談ください

橋本内科

内科・循環器内科・胃腸内科・小児科・精神科・心療内科

診療時間 午前9時～12時30分・午後2時30分～6時

休診日 日曜日・祝日・土曜日午後

徳島市津田本町4丁目3-74-1 TEL.088-663-1177

地域住民の健康を支え、安心・信頼される病院であり続けます



医療法人 清和会 協立病院



外来受診
無料送迎サービス

車イス対応可 事前予約制

前日の12時までにお電話ください。
緊急の場合はご相談ください。
車イスの場合は予約時にお伝えください。

送迎専用ダイヤル 080-2989-8617
受付時間/平日 8:30～17:00

徳島県徳島市八万町寺山13番地2
TEL: 088-668-1070
https://kyoritsuuhp.or.jp

スティグマの鎖のない社会に



糖尿病

ダイアベティス

糖尿病からダイアベティスへ

徳島大学先端酵素学研究所糖尿病臨床・研究開発センター
センター長・教授 松久 宗英

負の概念を払しょく

アドボカシー (advocacy) という英語をご存知でしょうか。擁護 (ようご) を意味し、このアドボカシーを行う活動が、糖尿病への対策として注目されています。何を擁護するのか? 糖尿病のある方を「糖尿病」がもつ既存の偏見から護ることをめざすものです。

皆さんは糖尿病と聞くとどのようなことを想起されるでしょうか。寿命が短い、足の切断、失明や透析に至り生活が脅かされる、自堕落な生活習慣、太っている、毎日注射をしなければなら

ない、痛そうな血糖測定など負のイメージを想起されませんか。このような糖尿病に関連する負の概念はスティグマと呼ばれ、糖尿病のある方が社会から疎外されていると感じ、自己評価を下げ、治療に向き合うことを妨げます。

アドボカシー活動の第一歩は、糖尿病に対する正しい知識を広め、社会からスティグマを払しょくすることにあります。糖尿病は遺伝要因の集積の上に、社会環境の変化がひきおこすもので、最近では寿命への影響は小さく、早期治療が合併症を阻止できること、肥満治療も進み糖尿病は治ることが期待されます。また、糖尿病には「尿」という排せつ物が病名に入り負のイメージ

を強めます。そこで、呼称をダイアベティスに一新する活動も進められています。

11月24日(日) 糖尿病フォーラム2024 と糖尿病市民公開講座を開催

糖尿病のスティグマに対するアドボカシー活動として、11月24日(日)ふれあい健康館でJADEC徳島(徳島県糖尿病協会)と徳島市医師会が糖尿病フォーラムと糖尿病市民公開講座を開催します。是非ご参加いただき、ダイアベティスの最新情報を知ってください。

高度良質な地域医療を目指して



診療科目
外科・内科・整形外科・胃腸内科・呼吸器外科・肛門外科・乳腺外科・消化器内科・神経内科・気管食道外科・リハビリテーション科・糖尿病内科・消化器外科・循環器内科・婦人科

診療受付
平日/午前 9:00～13:00
午後 14:00～17:50
(整形外科 午後14:00～16:30)
土曜日/午前 9:00～13:00

医療法人 三輝会 稲山病院

徳島市南田宮4丁目3番9号(城北高校前) Tel.088-631-1515

企画・制作/徳島新聞社 営業局

減らさんで、
ダイアベティス
糖尿病 2024
11月14日は世界ダイアベティス・デー